

東海3県のフェロシルト搬入場所(各県などの調べ)

	地名	概算量(t)	撤去時期	六価クロム
愛知	瀬戸市北丘町	100,000	未定	(フッ素)
	瀬戸市幡中町	180,000	未定	(フッ素)
	瀬戸市広之田町	1,500	10月下旬から	40倍
	豊田市深見町岩花	5,200	事前調査に着手	検出せず
	豊田市深見町下田	20,000	14日完了予定	(フッ素)
岐阜	瑞浪市稲津町	10,000	未着手	2.8倍
	瑞浪市陶町	700	未着手	7.2倍
	土岐市泉町	4,000	未着手	3倍
	土岐市鶴里町	6,900	未着手	24倍
	可児市久々利	6,800	17日から本格化	15.2倍
	可児市大森	9,600	作業中	基準値以下
	恵那市三郷町	30	未着手	未調査
	美濃加茂市加茂野町	60	先月までに撤去	検出せず
	本巣市早野	3,100	未着手	基準値以下
	岐阜市上西郷	不明	未着手	基準値以下
三重	いなべ市藤原地区	106,000	未定	(フッ素)
	いなべ市大安地区	6,900	未定	(フッ素)
	四日市市垂坂地区	75,200	未定	(フッ素)
	四日市市山田地区	21,600	未定	(フッ素)
	四日市市三田地区	200	未定	調査できず
	久居市榊原地区①	} 11,400	未定	9.2倍
	久居市榊原地区②		未定	3.2倍
	亀山市辺法寺地区	131,400	未定	1.2倍
桑名市長島地区	2,000- 3,000	17日にも開始	4.6倍	
計24カ所		約70万		

【注】六価クロムの数字は環境基準値比、(フッ素)は、六価クロムは検出されなかったもののフッ素を検出した場所